

令和7年度 「横浜市たかたコミュニティハウス」 収支予算書兼決算書
(2025.4.1～2026.3.31)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,332,000		16,332,000	16,332,000	0	横浜市より
		503,000	503,000	503,000	0	(賃金ｽﾗｲﾄﾞ補正額：274,00円、物価ｽﾗｲﾄﾞ補正額：229,000円)
利用料金収入	0		0	0	0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	290,000		290,000	85,800	204,200	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	50,000	0	50,000	33,844	16,156	
印刷代	50,000		50,000	2,574	47,426	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（預金利息・開館お祝金）	0		0	31,270	△ 31,270	
収入合計	16,672,000	503,000	17,175,000	16,954,644	220,356	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,227,000	274,000	9,501,000	7,739,323	1,761,677	
給与・賃金	8,641,000		8,915,000	7,184,047	1,730,953	館長・副館長及び時給職員5名
		274,000				賃金水準ｽﾗｲﾄﾞ充当分：補正額274,000円
社会保険料	566,000		566,000	543,994	22,006	
通勤手当	0		0	0	0	常勤職員
健康診断費	8,000		8,000	5,282	2,718	常勤職
勤労者福祉共済掛金	12,000		12,000	6,000	6,000	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,458,000	217,000	1,675,000	1,415,075	259,925	
旅費	60,000		60,000	12,708	47,292	出張旅費
消耗品費	300,000	147,900	447,900	447,856	44	事務消耗品費・物価ｽﾗｲﾄﾞ：補正額147,900円
会議贈い費	20,000		20,000	3,854	16,146	
印刷製本費	120,000	25,000	145,000	144,981	19	物価ｽﾗｲﾄﾞ：補正額25,000円
通信費	220,000		220,000	168,639	51,361	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	0	20,000	
横浜市への支払分	0		0	0	0	目的外使用料等
その他	20,000		20,000	0	20,000	リース経費等
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費	0		0	133,267	△ 133,267	
施設賠償責任保険	106,000		106,000	212,710	△ 106,710	
職員等研修費	15,000		15,000	8,470	6,530	
振込手数料	15,000		15,000	7,315	7,685	
リース料	380,000		380,000	206,690	173,310	
手数料	2,000	44,100	46,100	68,585	△ 22,485	物価ｽﾗｲﾄﾞ：補正額44,100円
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	672,000	0	672,000	115,219	556,781	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	672,000		672,000	115,219	556,781	
自主事業費	0		0	0	0	
管理費	2,566,000	12,000	2,578,000	1,419,279	1,158,721	
光熱水費	921,000	0	921,000	318,941	602,059	
電気料金	853,000		853,000	299,233	553,767	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	68,000		68,000	19,708	48,292	
清掃費	620,000		620,000	554,078	65,922	日常・定期清掃費
修繕費	418,000		418,000	0	418,000	
機械整備費	210,000	12,000	222,000	221,760	240	物価ｽﾗｲﾄﾞ：補正額12,000円
設備保全費	397,000	0	397,000	324,500	72,500	
空調衛生設備保守	10,000		10,000	9,900	100	
消防設備保守	45,000		45,000	44,000	1,000	
電気設備保守	210,000		210,000	204,600	5,400	
害虫駆除清掃保守	66,000		66,000	66,000	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	66,000		66,000	0	66,000	排水設備点検（流し）
共益費			0	0	0	
公租公課	1,100,000	0	1,100,000	1,549,188	△ 449,188	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,089,000		1,089,000	1,293,248	△ 204,248	
印紙税	400		400	7,684	△ 7,284	
その他（県・市民税他）	10,600		10,600	248,256	△ 237,656	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,649,000	0	1,649,000	4,716,560	△ 3,067,560	
本部分	1,649,000		1,649,000	4,716,560	△ 3,067,560	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0	0	0	
ニーズ対応費	0		0		0	
支出合計	16,672,000	503,000	17,175,000	16,954,644	220,356	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0	
自主事業費支出				0	
自主事業収支				0	

管理許可・目的外使用許可収入				0	
管理許可・目的外使用許可支出				0	
管理許可・目的外使用許可収支				0	

(様式2)

施設名 横浜市たかたコミュニティハウス

令和7年度 利用状況(団体＋個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)	利用層別利用数(人)								前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般	65歳以上	合 計		
4月	29	297	46	22	7	11	6	154	51	297	N/A	N/A
5月	30	372	41	39	17	50	10	154	61	372	N/A	N/A
6月	29	504	42	143	30	59	12	150	68	504	N/A	N/A
7月	29	439	34	146	46	25	5	126	57	439	N/A	N/A
8月	5	41	4	7	7	0	0	13	10	41	N/A	N/A
9月	18	190	19	24	8	19	2	109	9	190	N/A	N/A
上半期計	140	1,843	186	381	115	164	35	706	256	1,843	N/A	N/A
10月	30	357	28	61	27	33	2	119	87	357	N/A	N/A
11月	29	423	19	49	48	25	5	184	93	423	N/A	N/A
12月	27	717	63	169	29	13	1	342	100	717	N/A	N/A
1月	27	507	42	67	14	13	3	239	129	507	N/A	N/A
2月	26	431	49	41	24	11	3	182	121	431	N/A	N/A
3月	30	624	21	215	3	7	8	208	162	624	N/A	N/A
下半期計	169	3,059	222	602	145	102	22	1,274	692	3,059	N/A	N/A
年間合計	309	4,902	408	983	260	266	57	1,980	948	4,902	#VALUE!	

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	275	17	5	297	N/A	N/A	N/A
5月	341	23	8	372	N/A	N/A	N/A
6月	470	19	15	504	N/A	N/A	N/A
7月	420	15	4	439	N/A	N/A	N/A
8月	36	2	3	41	N/A	N/A	N/A
9月	177	11	2	190	N/A	N/A	N/A
上半期計	1,719	87	37	1,843	N/A	N/A	N/A
10月	349	7	1	357	N/A	N/A	N/A
11月	419	4	0	423	N/A	N/A	N/A
12月	687	20	10	717	N/A	N/A	N/A
1月	494	11	2	507	N/A	N/A	N/A
2月	410	18	3	431	N/A	N/A	N/A
3月	600	17	7	624	N/A	N/A	N/A
下半期計	2,959	77	23	3,059	N/A	N/A	N/A
年間合計	4,678	164	60	4,902	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!

令和7年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
一般													
	ハワイアンキルトでつくる小物たち	10/20,30	2日で1回	15	15	0	15,000	14,439	有	1,000	2,000	2,000	材料費 12,439円
	能を知る愉しみ	11/22,12/6	2日で1回	20	7	5,000	52,500	57,500	有	7,500	5,000	5,000	11/22公演チケット代 28,000円
													12/6公演チケット代 24,500円
	大人の為のポートレート撮影会	12月3日	1	15	14	0	14,000	5,000	有	1,000	5,000	5,000	
	人はなぜ病気になるのか？	12月8日	1	25	16	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	
	クリスマス会	12月21日	1	想定200	238	15,000	0	15,000	無	0	0	0	景品代 15,000円
	ベビーベース	9/27,10/25,	11/29,12/27	N.A.	29,4,11,	0	0	0	無	0	0	0	9月より毎月第4土曜日定期開催中
		1/24,2/28			13,8,14								
	令和8年度(パパと体操&記念撮影会)												
	講師下見交通費	10月26日						780					
	健康づくり講座「正月太りを解消しよう」	1月29日	1	20	19	0	0	0	無	0	0	0	高田地域ケアプラザと共催
	共読の楽しみ	1月31日	1	18	13	7,500	0	7,500	無	0	7,500	7,500	
	たかたコミハの健康体操教室	3月2日	1	30	31	1,900	3,100	5,000	有	100	5,000	5,000	2カ月に1回程度の頻度で開催
	健康麻雀入門講座	3月13日	1	4	6	0	1,200	0	有	200	0	0	令和8年度より毎月第2金曜定期開催
	似合う色を纏う	3月16日	1	25	25	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	
合 計			8		463	39,400	85,800	115,219	0	9,800	34,500	34,500	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

令和7年度 たかたコミュニティハウス管理計画・実績表

項 目	業 務	内 容	委託会社	年回数	実施月	令和7年												令和8年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
建物等	消防用設備点検	定期点検	(株)東横防災商事	2	9.3						26						26			
	昇降機点検	定期点検(POG)	(株)港都 (ハナソニックエレベーター(株))	4	6.9.12.3			11			9			12			13			
	自動ドア点検	定期点検	(株)港都 (株)神奈川ナフコ	2	7.1				2						5					
	機械警備点検	機械警備	京浜警備保障(株)	—	日常	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	空調業務	空調フィルター清掃	(株)港都	1	6			23												
	害虫駆除・防除	害虫・害獣駆除、防除	(株)港都	2	10.3							28					27			
	保全業務	排水設備点検(流し)	(株)港都	2	8.3					未実施							未実施			
清掃等	清掃業務	床清掃(洗浄・ワックス)	(株)港都	12	毎月	28	26	23	28	—	—	27	25	22	26	24	23			
		全館ガラス・網戸清掃	(株)港都	1	10							27								
		換気扇清掃	(株)港都	1	6			23												
	植栽剪定・草刈	除草工	(株)港都	1	6			23												
備品その他管理	備品棚卸作業	物品管理簿(備品台帳)との照合	—	2	9.3						30						28			

※必要に応じて適宜行を追加し、記載してください。

令和7年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実 施 内 容	業 者 名	点検結果等	対応状況
1	07.06.11	エレベーター定期点検及び法定点検	パナソニックエレベーター(株) 施工協力会社岩瀬工業(株)	運転回数220回 特に異状なし	N.A.
2	07.07.02	自動ドア保守点検	(株)神奈川ナブコ	各部清掃、注油、締付、動作確認問題なし	N.A.
3	07.09.09	エレベーター定期点検及び法定点検	パナソニックエレベーター(株) 施工協力会社岩瀬工業(株)	運転回数127回 累計運転回数347回 特に異状なし	N.A.
4	07.09.26	消防用設備定期保守(機器)点検	(株)東横防災商事	各部作動確認、特に問題なし	N.A.
5	07.12.12	エレベーター定期点検及び法定点検	パナソニックエレベーター(株) 施工協力会社岩瀬工業(株)	運転回数273回 累計運転回数620回 特に異状なし	N.A.
6	08.01.05	自動ドア保守点検	(株)神奈川ナブコ	各部清掃、注油、締付、動作確認問題なし	N.A.
7	08.03.13	エレベーター定期点検及び法定点検	パナソニックエレベーター(株) 施工協力会社岩瀬工業(株)	運転回数529回 累計運転回数1,149回 特に異状なし	N.A.
8	08.03.26	消防用設備定期保守(機器)点検	(株)東横防災商事	各部作動確認、特に問題なし	N.A.

施設名 横浜市たかたコミュニティハウス

令和7年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委 託 内 容	金 額 (円)	業 者 名
1	R7.4.1～ R8.3.31 (R7.8.9除く)	清掃業務・床清掃(洗浄・ワックス)	330,000	(株)港都
2	〃	清掃業務(ガラス、網戸)	27,500	(株)港都
3	〃	清掃業務(換気扇清掃)	26,400	(株)港都
4	〃	清掃業務(敷地内外周りの除草)	11,000	(株)港都
5	〃	空調業務(フィルター清掃)	9,900	(株)港都
6	〃	害虫・害獣駆除、防除	66,000	(株)港都
7	〃	エレベーター保守	154,000	(株)港都 パナソニックエレベーター (株)
8	〃	自動ドア保守	50,600	(株)港都 (株)神奈川ナブコ
9	〃	消防設備保守	44,000	(株)東横防災商事
10	〃	機械警備業務	221,760	京浜警備保障(株)

施設名 横浜市たかたコミュニティハウス

令和7年度 修繕一覧

[illegible]

[illegible]

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和7年度 苦情対応状況報告

[illegible]

令和7年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	4月上旬	利用者不在時にはこまめに消灯する。	電気代節約に相応の効果あるものと認む。
2	5月上旬	コピー紙からカレンダーまで裏紙を乳幼児向けのプレイ用具などに有効活用する	用具の新規購入を抑えられている。
3	6月上旬	ご意見箱を手作りでカウンターに設置	6月4件、7月10件と貴重なご意見をいただき、業務改善に寄与している。
4	7月上旬	消しカス用ごみ入れ設置の利用者要望を受けて、手づくり紙製消しカス入れを窓口で貸出開始した。	学習コーナー利用の中高生からは好評、リピーターから利用いただいている。
5	7月下旬	Instagram 活用による利用者ニーズに対応 ⇒ 開催予定の事業・催し照会や空き室照会をネットで確認したい)	会議室利用予約状況、自主事業チラシなどを掲載して好評を得ている。8/6の臨時休館開始までフォロワー登録24件
6	9月下旬	近隣施設より床敷用組み式ソフトマットを54枚無償譲受け。	空き会議室を利用して床全面にソフトマットを敷き詰め、毎月第4土曜日に乳幼児向けのフリースペース『ベビーベース』として開放し自主事業を定例開催。累計利用者32組、96名

令和7年度（たかたコミュニティハウス）自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標				計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
利用者サービス	事業計画書 (2)イ 地域特性、地域ニーズ				【数値実績】 入館者数 令和7年4月～9月 入館者数 1,843 名 開館日数 140 日 ＝@ 13.2 名 令和7年10月～令和8年3月 入館者数 3,059 名 開館日数 169 日 ＝ @ 18.1 名 累計 7/4 月～8/3 月 入館者数 4,902 名 開館日数 309 日 ＝ @ 15.9 名	・10月からスタートした自主事業は順調に滑り出しており、今後も適時的確な自主事業企画・運営を通して地域住民への周知・来館誘致へ尽力すると共に、シニア、学童向けには図書の入れ替えによる書籍充実化、 中高生向けには、空き会議室を自習室として開放(当日利用)、子育て世代にはプレイルームや自主事業『ベビーベース』での遊具やゲームの充実を検討。	C
	特 性	60 パーセントが戸建住宅に住み、長く住む人が多く、「たまに立ち話をする」割合が 50 パーセントと近隣との付き合いが良い。町内会加入率は 77 パーセントと高い。					
	ニーズ	防犯、交通安全、福祉、美化、緑化などで、高齢者への手助けは 7 割が「何か支援できる」と地域力が備わる。					
	期 待	活動の拠点が少ないが、ケアプラザの他、2020 年度にレンタルスペースカフェ「ゆずの樹」がオープンし、介護施設「にわとこクラブ」や「SOMP0 の家」と近接した立地から、地域にとって待ちに待ったたかたコミュニティハウスの期待される役割は大変重要。					
	・子どもから高齢者まで、楽しめる施設運営と自主事業を行い、多様な交流と活動の場を提供。 ・子育て世代や保護者への支援として、近隣の小中学校と連携し、マナーや学力の向上に貢献。 ・歴史ある寺社巡りなど街の魅力の再発見を利用者に伝える。						
		令和7年度	令和8年度	令和9年度			
	稼働率	39.8%	39.9%	39.9%			
	利用者数	10,000 人	11,500 人	12,000 人			
	【数値目標】入館者数 10,000 人						
	ウ 公の施設としての管理 ・近隣自治会等の地域活動の拠点や集会での活用。				近隣自治会 ⇒9 団体登録済	7 年度夏季に臨時閉館で出来なかった地域児童向けイベント	B

	(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ・ コミハ委員会や利用者会議を開催、利用者意見箱の常設、自主事業アンケートなど、地域や利用者の声を把握。 【数値目標】 施設備品購入・環境整備 R7年度3件	コミハ運営委員会＝6/10 開催、登録団体利用者会議 3/15 開催 ・ 意見箱常設＝19 件のご意見あり	トを誘致 【数値目標】 施設備品購入・環境整備 ⇒ R8年度5件	B
	オ 利用者サービス向上の取組 ・ 明るくコミュニケーションを図り、利用しやすい雰囲気、活動や地域交流が生れる場づくり。 ・ 利用者意見箱は、よりよいサービスを提供するため、運営に反映。 【定性目標】 笑顔と声掛けで利用者を迎え、心安らぐサービスの提供	自主事業アンケートを随時実施中 ・ 来館者への笑顔での声掛け励行中	アンケート頻度の向上	B
業務運営	事業計画書 (3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 原則として館長又は館長補佐1人が常に9時～17時に勤務し、17時以降はコミュニティスタッフ1人が勤務するシフトを組んでいきます。オープン時、繁忙状況に応じ、2人体制も併用します。 【定性目標】 繁忙状況に応じて、また職員・スタッフの急病への対応のため円滑に交代要員確保。	組織・人員体制はほぼ計画通りに進捗。 繁忙時期ほか緊急時にもスムーズに代替要員確保中	指定管理事業開催時の補助や指定管理時事業申込受付時の支援など、繁忙時に十分なバックアップ体制を確保する	B
	ウ 緊急時の体制と対応計画 ・ 館長を対応責任者とし、各対応マニュアルに基づき、迅速・的確に初動体制をとって対応。 ・ 日常点検時に、点検実施表を用いて1日3回以上館内外の確認。	緊急時の的確な対処および日常点検の励行中	日常点検を継続実施する	B

・特に防災については

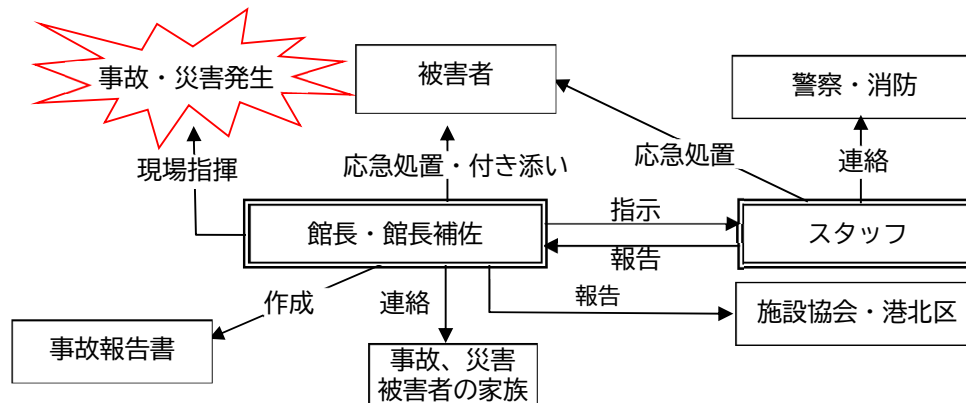
取組①	地元町内会等が、港北消防署の協力も得て実施する、地域総合防災訓練に多くの職員を参加(年1回)
取組②	風水害情報や不審者情報は迅速かつ正確に、利用者に対して提供 高田交番と連絡を密にして、施設や利用者の安全を確保
取組③	高田消防出張所と連携して、避難消防訓練、消防訓練を年各1回実施し、防災力向上。
取組④	館長を防火責任者とし、防災計画や警備計画を策定。 木造施設であることから、防火には特に注意。
取組⑤	AEDを設置し、職員に対し年1回取扱訓練を実施し、待ったなしの事態に備え

②その他緊急時の対応について

・館内外で事故等が発生した場合は、速やかに救急救助・警察・区等関係機関へ連絡・報告し、各機関と連携して迅速・適切な緊急対応。

・被害者の応急措置や家族への連絡、付き添い等を適切にできるよう、研修等で職員に徹底。

・特に、小中学生のトラブルについては、学校との連携を密にし、子どもの健全育成に配慮した対応。



・高田東小学校地域防災拠点会議に館長参加。

・AED設置、スタッフへの取扱い訓練実施済
・日本赤十字救急法講習を館長が受講

・港北消防署・高田消防出張所と連携して、避難・消防訓練の実施を計画

新規採用スタッフへのAED取扱い研修を実施する。

・事故発生による救急救助事態の発現なし。迅速な連絡・報告を実施し、的確な対応の実現に結び付け

・今後万一発現の場合には迅速・的確に対処できるように、スタッフ間で随時マニュアルを確認する。

【定性目標】「緊急時マニュアル」を職員スタッフ一同が把握し、人命の保護を第一に行動。				
(4)ア 設置理念を実現する運営内容 ・区と連携し区民を主体とした活動とふれあいのある生き生きとした地域社会の実現に貢献を目的。 ・たかたコミュニティハウスは、地域の住民が自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、講演会、研修会、サークル活動など、社会教育と生涯学習を通じ相互交流を深めることを目指す。		30 の登録団体（自治会やマンション管理組合以外の趣味サークル等）がマンスリーでリピート利用中 ⇒工作系自主事業の参加者が団体結成して継続利用中 近隣の1中学校、2小学校、1幼稚園が団体登録済。 蔵書数 768 冊 文化系団体 32 音楽系団体 10 が登録済 7/9～8/3 月実施 自主事業 11 コマ 19 日間	製作系自主事業の参加者に団体結成を呼び掛けて、グループ活動の定着化を促進する ・引き続き参加費無料の自主事業をはじめ、リピート開催など複数計画中 新刊を中心とした図書の入れ替えによる充実化と、収納スペース、収納棚の工夫による蔵書キャパシティの拡充。	B
目 的	地域の方々や各種の団体・企業が繰り返し集い、地域コミュニティが深化			
具 体 的 な 進 め 方	「また利用したい」、「身近なオアシス」と思ってもらえる施設運営。 ①ケアプラザ、シェアスペース、小中学校など地域内の施設と連携し、福祉保健活動・ボランティア活動の場に ②明るく清潔に、あいさつを励行、様々な活動や地域交流が生れるコミュニティハウスに			

①利用の働きかけの強化	・文化・音楽系団体への利用の働きかけ ・初年度蔵書数は1,000冊とし、更に新刊本の充実を図る。			
②自主事業の充実	・新規開設なので気軽に参加できる講座を年間15件以上実施			
③希望を活かす	・利用者懇談会や自主事業参加者アンケートを活用し、運営に生かす。			
イ 利用促進策				
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
稼働率	39.8%	39.9%	39.9%	
利用者数	10,000人	11,500人	12,000人	
【数値目標】				
稼働率 類似実績を踏まえ 39%				
オ 本市重要施策に対する取組				
(ア) 情報公開				
「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」を踏まえ、対応していきます。情報の開示請求には、個人情報に十分配慮しながら、規程に照らして適切に対応します。				
(イ) 人権尊重				
多様性理解、人権尊重の推進体制を確立するため、スタッフを対象に研修とOJTを実施します。				
(ウ) 環境への配慮				
・地理的にもテーマにおいても北部4区に関係の深いGREEN×EXP02027のプロモーション拠点となり、花を愛でるウォーキング開催します。				
・排出ごみは分別・資源化します。				
		累計4月～3月 入館者数 4,902名 開館日数 309日 = @ 15.9名 累計4月～3月の 稼働率=15.2%	月間利用枠を1コマ⇒2コマに増枠、2階会議室利用時も会合内容により飲食を可として、利用者ニーズに幅広く応えることにより来館・利用頻度を向上させる。	C
		開示請求向けファイルを整備済 スタッフミーティングにて人権研修実施 シクラメン鉢植を置きGREEN×EXP02027への機運醸成 近隣農家より「余った花木鉢を譲り受け館内で飾り中	情報公開・人権尊重については引き続き適時的確に取り組む。 GREEN×EXP02027については、公式ライセンス商品をX'masイベントの景品に利用できるか検討する	B

	(I) 市内中小企業の優先発注 「横浜市中小企業振興基本条例」踏まえ、業務委託/物品購入は市内中小企業に発注します。		引き続き優先的に取り組む	
	ク アイディア提案を募った項目（該当施設）			
	(5) 自主事業計画 ・初年度は、誰でも着ざるに参加できる自主事業を企画実施します。 ・楽しく交流しながら体力・健康づくりや文化活動など生活の幅を広げる講座 ☞ 「人はなぜ病気になるのか」「イキイキ健康体操」「共読講座」「能に親しむ」「染色体験」 ・地域住民を対象に、当協会連携団体の協力を得て、年代各層が交流できる場 ☞ 「たかたふれあいまつり」 ・ニーズや地域特性を踏まえ、バラエティに富んだ講座 ☞ たかたの今と昔（古刹や天満宮など）を訪ねて話を伺い、地域の花とみどり、古木を愛でる「もっとたかたを知りたくないですか」「歩いてたかたを知ってみよう」 ・気軽に参加でき楽しめる事業を企画・実施し、参加者の増加を目指すとともに、「いきいきと心豊かな生活を送るきっかけづくりや仲間づくり」をコーディネート。 ☞ 「イエーイフォト」「自分に似合う色を」「シニア向けスマホ講座」 ・小中学生を対象に、普段経験できないことを体験できる講座 ☞ 「ファゴットの魅力」「子どものアトリエ油絵教室」 ・加えて、シーズンおりおりのタイムリーな単発事業を実施。（令和7年度予定16事業52回実施） ・親子で参加できる絵本読み聞かせ、親子遊び、子育て講座等 ☞ 「パパと一緒に遊ぼう」「おはなしおもちゃばこ」 ②自主事業の運営方法について ・各教室/講座の講師には、区内で活躍している人を中心に依頼。 ③PRの強化について ・「広報よこはま」、「コミハだより」、区民活動支援センターに情報提供、ホームページに掲載。講座チラシを配架。 ・ケーブルテレビやミニコミ誌など各媒体に活動内容をPR。	臨時休館に伴って開催中止となった自主事業4回 ・旧来の広報よこはま活用他、もれなくチラシを作成し地域掲示板や回覧板、関係施設での配架を実施 ・7月にInstagramを開設、幅広く広報に努めている ・広報よこはま3月号、ワッコム TV3/27 オンエア、神奈川新聞 4/5版、高田町内会たより 5月号、TVK ハマナビ 5/10 オンエア、楽游学 6月号、翔広報たかた 6月号掲載	・R8年度は15講座45回開催を計画 運営方法は従来同様に地域へのPRに努める	B

	(6) 施設の維持管理計画		定められた時期に各 (法定) 定期点検 を悉皆実施	計画通り悉皆実施する	B				
	ア 保守管理/補修 建物内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、防災機器、電気/空調設備、給排水衛生設備 などの保守点検は、適正に専門業者に委託し、安全で快適な環境を維持します。 建物、設備、備品などの日常的な保守管理は、スタッフが効率よく漏れなく確認できるよう 点検実施表を用い毎日5回点検を行います。 イ 清掃 床/トイレ清掃、机/手すり/アクリル板等の拭き掃除などの毎日の日常清掃は、協会が雇用 するスタッフが行います。 定期的な清掃は、委託した専門業者が毎月実施します。 <table><tr><td>毎月実施</td><td>床洗浄/ワックスがけ</td></tr><tr><td>年4回実施</td><td>窓ガラス清掃など</td></tr><tr><td>年1～2回実施</td><td>カーペット洗浄、屋上清掃、害虫駆除など</td></tr></table> 部屋利用後の清掃は利用者にしていただき、ごみは持ち帰っていただきます。 ウ 外構植栽等管理 敷地内を年1回除草します。 エ 保安警備 開館中の保安警備はスタッフがを行い、館内外を日に3回見回りします。 夜間や年末年始などの職員不在時は、警備会社に施設全体の警備（機械警備）を委託します。 【数値目標】R7年度ELV閉じ込め事故0件		毎月実施	床洗浄/ワックスがけ		年4回実施	窓ガラス清掃など	年1～2回実施	カーペット洗浄、屋上清掃、害虫駆除など
毎月実施	床洗浄/ワックスがけ								
年4回実施	窓ガラス清掃など								
年1～2回実施	カーペット洗浄、屋上清掃、害虫駆除など								

	<table><tr><td>スタッフ</td><td>公募により「地域の施設は地域の方で運営していくこと」を基本に、近隣地域から職務経験・パソコン実技・地域での活動実績や適性を考慮して採用 また、より多くの地域の力（女性、シルバー世代含む）や有資格者を採用することで、豊富な知識や経験を十分に生かす</td></tr></table> ・社会経済情勢の変化に伴い利用者のニーズも多様化する中、職員の能力・資質の向上。 ・施設運営に必要な能力・資質の向上を図るため、業務研修、接遇研修、防犯研修、消防救助訓練、人権・個人情報保護研修等、施設協会研修計画に則って実施。 ・館長にはマネジメント研修、館長補佐には、企画力の向上を目指す生涯学習関係の研修などに参加。	スタッフ	公募により「地域の施設は地域の方で運営していくこと」を基本に、近隣地域から職務経験・パソコン実技・地域での活動実績や適性を考慮して採用 また、より多くの地域の力（女性、シルバー世代含む）や有資格者を採用することで、豊富な知識や経験を十分に生かす	ほか適時実施中	を計画											
スタッフ	公募により「地域の施設は地域の方で運営していくこと」を基本に、近隣地域から職務経験・パソコン実技・地域での活動実績や適性を考慮して採用 また、より多くの地域の力（女性、シルバー世代含む）や有資格者を採用することで、豊富な知識や経験を十分に生かす															
	イ 個人情報保護等の体制と研修計画 ・「個人情報の保護に関する法律」、「横浜市個人情報の保護に関する条例」、「個人情報取扱特記事項」を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。 <table><tr><td>重点①</td><td>館長を個人情報保護責任者とする個人情報保護体制を確立し、関係法令や協会が定めた「特定個人情報保護方針」をスタッフ全員に周知徹底し、遵守に努めます。</td></tr><tr><td>重点②</td><td>各種申込書、申請書への記載事項は必要最小限とし、その収集目的を利用者に明示します</td></tr><tr><td>重点③</td><td>取得した個人情報は、法令に基づく場合や司法機関等からの要求がある場合又は本人の同意がある場合以外は、第三者に開示しません</td></tr><tr><td>重点④</td><td>事例の多い、個人情報データをコピーした媒体の紛失や盗難、伝票等の誤廃棄、メールの誤送信など、個人情報漏洩の防止には、次の対応を行います。 ・個人情報記載書類等の保管は、常に施錠できる書庫に収納 ・不要となった書類はシュレッダーによる処理の徹底 ・個人情報データ/伝票は持ち出し禁止、コピー禁止 ・データの廃棄には複数のスタッフで実施 ・パソコンの施錠、USBメモリ等の記録媒体は施錠できるところに保管 </td></tr><tr><td>重点⑤</td><td>職員全体で問題意識を持ち、個人情報の取り扱いを正しく認識するため、特記事項チェックリストにより理解度を点検するとともに、職員研修を年2回実施します。 また、責任者は市が実施する個人情報に関する研修にも参加します。</td></tr><tr><td>重点⑥</td><td>個人情報保護の徹底とともに、必要な情報は利用者に積極的に提供していきます</td></tr></table>	重点①	館長を個人情報保護責任者とする個人情報保護体制を確立し、関係法令や協会が定めた「特定個人情報保護方針」をスタッフ全員に周知徹底し、遵守に努めます。	重点②	各種申込書、申請書への記載事項は必要最小限とし、その収集目的を利用者に明示します	重点③	取得した個人情報は、法令に基づく場合や司法機関等からの要求がある場合又は本人の同意がある場合以外は、第三者に開示しません	重点④	事例の多い、個人情報データをコピーした媒体の紛失や盗難、伝票等の誤廃棄、メールの誤送信など、個人情報漏洩の防止には、次の対応を行います。 ・個人情報記載書類等の保管は、常に施錠できる書庫に収納 ・不要となった書類はシュレッダーによる処理の徹底 ・個人情報データ/伝票は持ち出し禁止、コピー禁止 ・データの廃棄には複数のスタッフで実施 ・パソコンの施錠、USBメモリ等の記録媒体は施錠できるところに保管	重点⑤	職員全体で問題意識を持ち、個人情報の取り扱いを正しく認識するため、特記事項チェックリストにより理解度を点検するとともに、職員研修を年2回実施します。 また、責任者は市が実施する個人情報に関する研修にも参加します。	重点⑥	個人情報保護の徹底とともに、必要な情報は利用者に積極的に提供していきます	個人情報保護体制・システムの厳格な運用を継続中	年1回の研修を実施する	B
重点①	館長を個人情報保護責任者とする個人情報保護体制を確立し、関係法令や協会が定めた「特定個人情報保護方針」をスタッフ全員に周知徹底し、遵守に努めます。															
重点②	各種申込書、申請書への記載事項は必要最小限とし、その収集目的を利用者に明示します															
重点③	取得した個人情報は、法令に基づく場合や司法機関等からの要求がある場合又は本人の同意がある場合以外は、第三者に開示しません															
重点④	事例の多い、個人情報データをコピーした媒体の紛失や盗難、伝票等の誤廃棄、メールの誤送信など、個人情報漏洩の防止には、次の対応を行います。 ・個人情報記載書類等の保管は、常に施錠できる書庫に収納 ・不要となった書類はシュレッダーによる処理の徹底 ・個人情報データ/伝票は持ち出し禁止、コピー禁止 ・データの廃棄には複数のスタッフで実施 ・パソコンの施錠、USBメモリ等の記録媒体は施錠できるところに保管															
重点⑤	職員全体で問題意識を持ち、個人情報の取り扱いを正しく認識するため、特記事項チェックリストにより理解度を点検するとともに、職員研修を年2回実施します。 また、責任者は市が実施する個人情報に関する研修にも参加します。															
重点⑥	個人情報保護の徹底とともに、必要な情報は利用者に積極的に提供していきます															
	【数値目標】防火管理者 現在1名 → 引き続き1名体制維持															

	【定性目標】運営に必要な能力・資質の向上を図るため、研修。館内外の簡易な補修はスタッフで。																		
財務	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫） ・利用者の方々が、気持ちよく、安心・安全に利用できるよう、資格や専門知識の必要な分野は、専門業者に委託。 ・建物内外の損傷状況、ELV、自動扉、防災機器、電気・空調設備、給排水衛生設備などの保守点検は、専門業者に委託。 ・建物、設備、備品などの日常的な保守管理は、スタッフが毎日点検。	消防設備=7/9, 8/3 EV=7/6, 7/9, 7/12, 8/3 自動扉=7/7, 8/1 空調機=7/6 害虫駆除=7/10, 8/3 機械警備=毎月	従来同様に取り組む	B															
	(7)ア 収入計画の考え方 収入は下表のとおりとしました。 <table><tr><th>項 目</th><th>金額/千円（構成比）</th><th>備 考（金額の単位：千円）</th></tr><tr><td>指定管理料</td><td>1 6, 3 3 2（9 8. 0％）</td><td></td></tr><tr><td>自主事業収入</td><td>2 9 0（ 1. 7％）</td><td></td></tr><tr><td>雑 入</td><td>5 0（ 0. 3％）</td><td></td></tr><tr><td>合 計</td><td>1 6, 6 7 2（1 0 0％）</td><td></td></tr></table> 厳しい財政状況の中、自主財源の確保に一層努力し、経費の節減と収入増を図り、利用者サービスの向上に努めます。 コミュニティハウスの利用PRや魅力ある自主事業の企画/実施など、部屋の稼働率を高め利用料金の収入増を図るとともに、小さな収入を積み重ねていきます。 自主事業収入は、スタッフ企画案を考慮し、他地区センターの参加料も参考に計上しました。 また、雑入は、他コミュニティハウス実績を踏まえ、5 0千円を見込みました。 【数値目標】R 7目標（自主事業収入+雑入）3 4 0千円	項 目	金額/千円（構成比）	備 考（金額の単位：千円）	指定管理料	1 6, 3 3 2（9 8. 0％）		自主事業収入	2 9 0（ 1. 7％）		雑 入	5 0（ 0. 3％）		合 計	1 6, 6 7 2（1 0 0％）		上期自主事業収入＝ゼロ 上期雑入＝0. 6 千円 下期自主事業収入＝85. 7 千円 下期雑入＝3. 2 千円 年間累計 自主事業収入＝85. 7 千円 雑収入＝3. 8 千円	・更に講座の広報に努め、参加者増による事業収入増加を企図。	C
	項 目	金額/千円（構成比）	備 考（金額の単位：千円）																
指定管理料	1 6, 3 3 2（9 8. 0％）																		
自主事業収入	2 9 0（ 1. 7％）																		
雑 入	5 0（ 0. 3％）																		
合 計	1 6, 6 7 2（1 0 0％）																		
イ 増収策 高画質高速度なカラーコピー機（印刷機）導入など、地域活動の印刷需要に応えます。	コピー代収入 ＝2. 6 千円	従来同様に取り組む	C																

ウ 支出計画				【支出実績】 人件費=7,739 事務費=1,415 自主事業費=115 管理費 A=319 管理費 B=1,335 公租公課=1,549 事務経費=4,716 管理運営経費=16,955	利用者増が見込まれた夏季に臨時閉館を余儀なくされた事もあり、夏休み子供会などの地域行事の開催能わず、結果として自主事業費の支出予算が大幅に未達となった。 令和8年度は、利用者サービス向上に繋がる備品調達に加え、更なる指定管理事業の拡充を企図した講師の確保など、有効な予算執行を実行していく。	B
項目		内容等	金額			
人件費	職員・スタッフ	館長1名、館長補佐1名、スタッフ5名	8,641			
	社会保険料等	社会保険料、健康診断費、福祉共済掛金	586			
	小計		9,227			
事務費	事務費	消耗品費、図書購入費、備品購入費、リース料等	1,458			
自主事業費		講師謝金、材料費、保険等	672			
管理費A(a)	光熱水費	電気、ガス、水道料金	921			
管理費B(b)	修繕費	設備、備品等の小破修繕	418			
	清掃費	日常清掃、定期清掃、害虫駆除等	630			
	施設管理保守	消防設備、空調設備、エレベーター包括点検等	781			
	小計		2,750			
公租公課		消費税等	1,100			
事務経費		労務、経理、職員研修等	1,465			
ニーズ対応費						
施設管理運営経費			16,672			
①協会の一括経理で、突発的な支出や修繕に対応 ②発注は市内や施設地元の中小企業を優先し、公平公正に競争して契約 ③協会本部経費は最小化し（本部は1名）、施設の運営に最大限支出 ④役員報酬や株主配当がなく、その分を施設運営と利用者に還元 ⑤内部コピーは裏紙、不要照明消灯、小さな工夫 ⑥小破修繕はスタッフが対応、経費節減						

点以外の項目が (上記4つの視 点以外の項目が の意見 利用者等	各経費の考え方 ・人件費 ～安全快適な運営、利用者サービス充実のため、必要な人員を配置 スタッフの柔軟なシフトにより人件費を抑制 ・事務費 ～人事労務、経理、高額契約を協会で一括処理 最新の事務機器やネットワークシステムを導入 ・自主事業費 ～質の高い事業を低廉に実施できるよう、地元の意欲ある講師に依頼 経費のうち材料費は参加者に負担を求め、その他の費用は施設負担 講師謝金を抑制し魅力ある講座を時価で開催 ・光熱水費 ～エネルギーコスト急上昇が続き、節減待ったなし 利用状況に応じた、こまめな冷暖房や照明の入り切り 適切な温度設定、機器の清掃メンテナンスで支出を削減 ・保守管理費等 ～職員が日常的に各所の清掃をこまめに行い、明るく清潔な状態 早期発見、早期修繕により大規模修繕を極力回避 緊急性があり安全確保が不可欠な修繕は、区と協議して優先順位に従い実施 60万円未満の修繕は協会の費用負担と責任で迅速対応			
	・利用者意見箱からの意見や、自主事業終了後のアンケートの分析、「利用者会議」の開催。 ・利用者とコミュニケーションをとる中で、利用者ニーズを把握。	・意見箱常設済 通期合計19件⇒ 悉皆回答揭示	従来同様に取り組む	B

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載

令和7年度 地区センター委員会開催状況

■第1回

日 時	R7.06.10 18:00～19:00
場 所	横浜市たかたコミュニティハウス 2階会議室BC
出席者	相沢連合町内会会長、中島連合町内会副会長、宮田社会福祉協議会会長、大場民生委員協議会、森本老人クラブ連合会会長、芹田子育てネットワーク代表、長谷部高田中学校校長、他計17名
議 題	1. 施設利用状況報告
意見等	1. 麻雀教室の運営計画 2. クールシェアスポット指定の可否 3. 一時避難所もしくは中継スポットとして活用できないか 4. 地域防災(高田小学校東小学校地域防災拠点運営委員会)への関与 5. 選挙投票所への指定 6. 駐車場カラーコーンの設置位置要検討。

令和7年度 利用者会議開催状況

■第1回

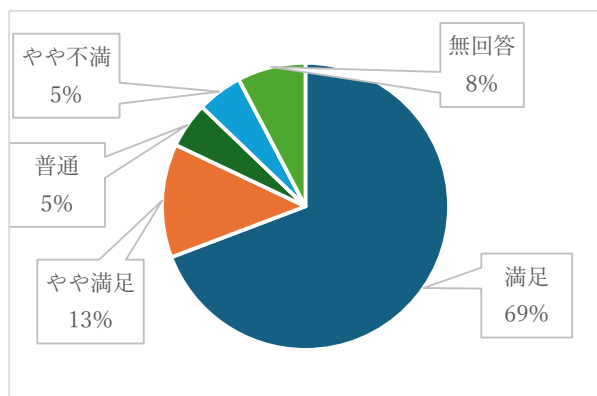
日 時	R8.03.15 13:00～14:45
場 所	横浜市たかたコミュニティハウス 2階会議室ABC
出席者	町会・自治会等6団体6名、文化系5団体8名、音楽系3団体4名、運動系2団体3名、高田東小学校PTA会長、横浜高田郵便局長 計18団体23名
議 題	・R7年度利用状況報告(団体＋個人) ・R7年度自主事業実績報告、R8年度指定管理事業計画 ・利用者からのご意見及び回答報告 ・団体登録状況、各団体並びに出席者自己紹介
意見等	・今月スタートした健康麻雀入門講座の内容質問⇒4月より毎月第2金曜日定例開催予定 ・いかなる媒体に当館を宣伝、広報しているか⇒広報よこはま、地区回覧板・掲示板、Instagram ・2階会議室での食事は可能にならないのか⇒検討中 ・登録団体をまとめた紹介チラシを作成、配布するのはどうか⇒作成予定。各団体のチラシ閲覧コーナーを設けているので、チラシ未作成の団体は是非作成してください。 ・たかたん文庫の新設、団体の荷物置き場の創設、ラジオ体操などのサークル要望⇒お預かり

令和7年度 横浜市たかたコミュニティハウス 登録団体利用者アンケート結果

実施年月：令和8年3月

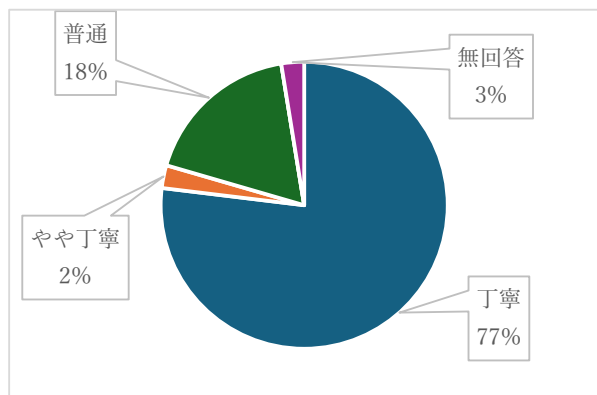
当施設に団体登録をして頂いた皆様に、アンケートのご協力を頂きました。
その結果は次の通りとなりましたので、今後の施設運営の参考とさせていただきます。
ご協力ありがとうございました。39 団体回収 回収率 55.7%

1. 施設の満足度・充実度について



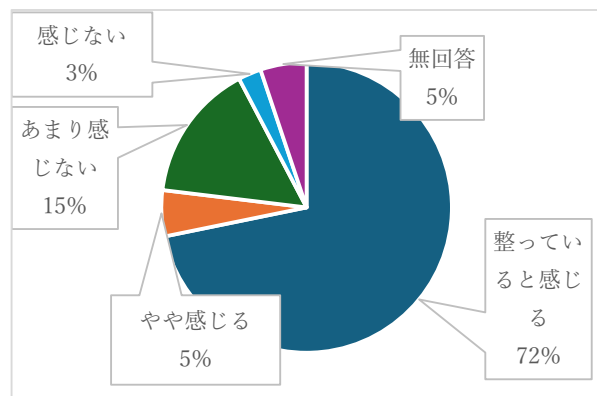
満足	27
やや満足	5
普通	2
やや不満	2
不満	0
無回答	3

2. 職員の対応について



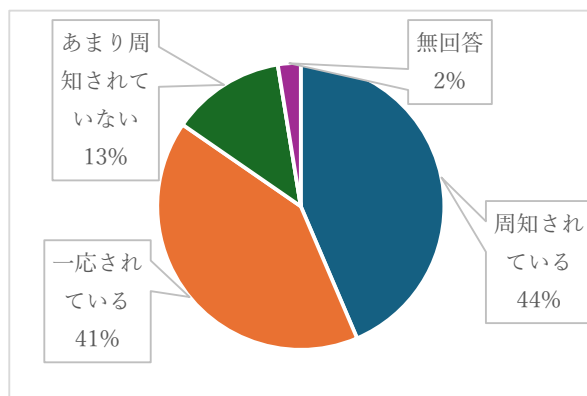
丁寧	30
やや丁寧	1
普通	7
やや不丁寧	0
不丁寧	0
無回答	1

3. 不平・要望に対する環境、体制の整備について



整っていると感じる	28
やや感じる	2
あまり感じない	6
感じない	1
無回答	2

4. 当施設の存在や催し物の周知について



周知されている	17
一応されている	16
あまりされていない	5
周知されていない	0
無回答	1

	ご意見・ご要望（抜粋）
1	・非常にキレイで心地よい施設であると感じました。 ・お部屋内でも飲食ができればよいです。 ・毎回楽しく利用させて頂き、感謝申し上げます。 ・2階会議室が狭い
2	・みなさん親切です。 ・これからイベントに参加していきたいと考えておりますのでよろしく！
3	・今までにない団体だったので登録できるか色々考えてくださりありがとうございました。 ・ご多忙の中、様々な要望を受け止めて頂いております。
4	・今でも場所の存在を知らない方が多くいると思います。 ・町内会の回覧板にのせて頂けるとよいと思います。催し物がわかるとありがたいです。 ・周知物などあれば、私どもも協力します。 ・SNSを使用してはどうでしょうか。

●設備や備品について

- ・麻雀しやすい四角のテーブルの備品を希望。
- ・スクリーン、プロジェクターが2つあると会議室 ABC を利用した講座開催時に左右に配置することで大人数でも講義できる。
- ・88鍵の電子ピアノを設置して下さりありがたく思っております。
- ・サークル内で共有している備品を保管できる小さなロッカーが欲しい。

●今後の当施設の事業展開について

- ・編み物などの気軽に話しながら出来るサークル事業実施を希望します。
- ・フレイル予防として「図書コーナー」を維持、発展して頂けます様お願い申し上げます。
- ・健康セミナー、地域に開かれた祭り
- ・未就園児が遊べるイベント（赤ちゃん教育、体操教育など）があると嬉しいです。
- ・決まった曜日に自由に集まり、30分程度の体操（ラジオ体操のような）

●その他の要望

- ・利用者枠が月一度ではなく、もう少し多く利用出来たらと思っています。
- ・ご近所のコーヒー屋さんやパン屋さんによるコーヒーのいれかた、手軽なパン作りの講習

以上

令和 7 年度 職員研修実施実績

施設名：横浜市たかたコミュニティハウス

実施年月日	テーマ	研修対象	参加人数
令和7年4月18日	個人情報保護研修 AED・救命救急講習	館長・スタッフ	5 名
令和7年5月26日	個人情報保護研修 AED・救命救急講習	館長講師で スタッフ	2 名
令和7年5月26日	人権研修	館長講師で スタッフ	6 名
令和7年7月12日	防災研修	館長	1 名
令和7年10月27日	防犯研修	館長	1 名
令和7年10月27日	防犯研修	館長講師で スタッフ	6 名
令和8年3月10日	施設内コミュニケーション研修 人権研修	館長・スタッフ	6 名
令和8年3月23日	施設内コミュニケーション研修 人権研修	館長講師で スタッフ	1 名